

アズハイム神宮の杜

東京都新宿区

設計・監理/IAO竹田設計
施工/日本建設



西側外観

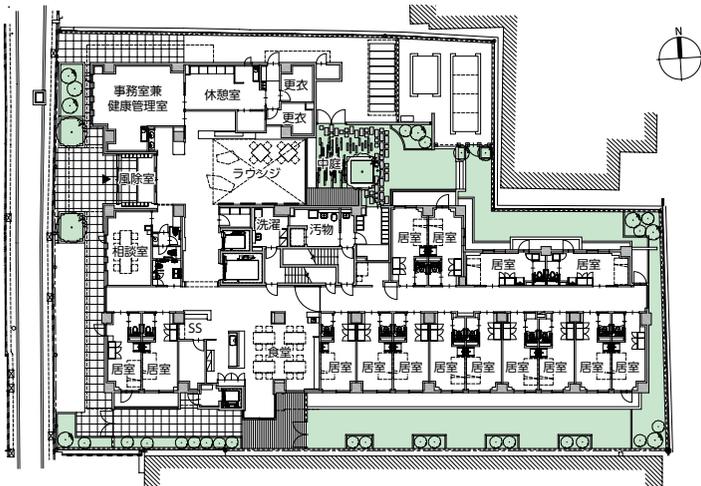
設計主旨

計画建物は、JR中央線ほか「四ツ谷」駅より徒歩約9分で、利便性の高い閑静な住宅地に位置する都市型の有料老人ホームである。半径2km以内には新宿御苑、明治神宮外苑、赤坂御用地などの東京を代表する皇室にゆかりのある杜に囲まれたロケーションである。用途地域からなる建物の高さ制限と、4m道路に1面のみ接道の設計条件としては、難しい立地であった。

木目調ルーバーや屋上緑化を施した外観デザイン、中庭を望む吹抜を有するエントランスラウンジ、ドライ盆栽などのアートを配置したホテルライクな内観デザイン、LED照明や高効率空調設備などを採用した省エネルギー計画により、自然環境との調和とともに、入居者への洗練された豊かな暮らしの提供を目指した。

ロケーションから施設名称にもなった「神宮の杜」をコンセプトに、建築、ランドスケープ、

インテリア、アートワーク等、全体から細部に至るまでデザインのチューニングを合わせた。外観デザインは、神宮建築からサンプリングしたデザイン手法を用いた品格のあるデザインとした。敷地の間口いっぱいには繰り返された木ルーバーはファサードに緊張感を与え、左右対称に植えられたヤマボウシの中央から建物にアプローチする。白い飾り壁と庇に枠取られた窓の先には神宮外苑の緑が望める。



配置・1階平面図 縮尺1/600



北西側外観

アプローチを抜けた先のエントランスラウンジは、2層吹抜の開放的な空間に鳥居をイメージした木ルーバーを繰り返すことによって、視界を中庭の御神木に誘う。カーテンウォールに枠取られた御神木（アセビの株立ち）は中庭の中心に立つ。また中庭はラウンジの床、壁のデザインが連続的に施されている。御神木のアセビは明治神宮にも多く植生している樹種であり、この大きさの株立ちは大変珍しく福島県から移植したものである。よく見ると株の2カ所にヤマモミジが共生している。秋には紅葉と常緑のコントラストを楽しむことができる。壁に掛けられたゴギョウすだれは伝統工芸士によるものである。社の雰囲気をインテリアにも引き込むため、建物内の各所には神宮の杜をテーマに、オリジナルで作成したドライ盆栽を配置した。ラウンジだけでなく各階廊下のニッチ10カ所以上で楽しむことができる。また館内各所には、水引のデザインに用いる長寿の意味を持つ「梅結び」のシンボルマークが鏤められている。限られた敷地の中で、入居者に寄り添う距離感の緑や、統一したインテリアを取り込むことにより、入居者の毎日がより一層豊かなものになることを願っている。

(太田宏正、今利育美/IAO竹田設計)



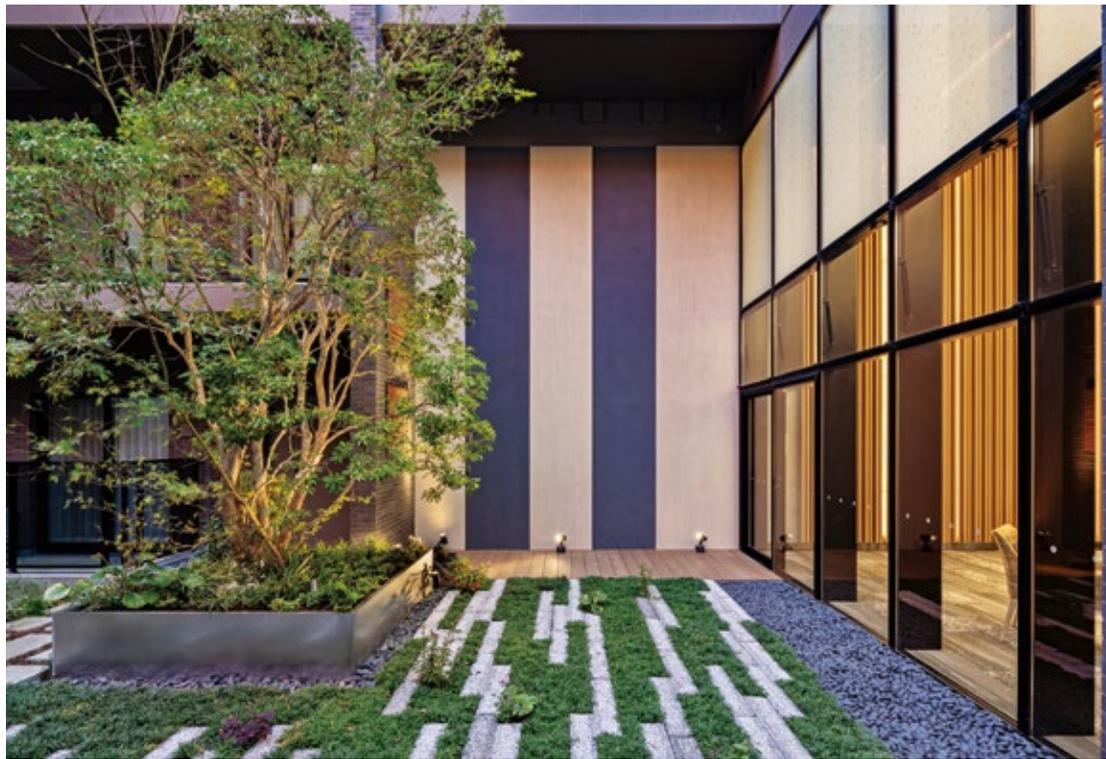
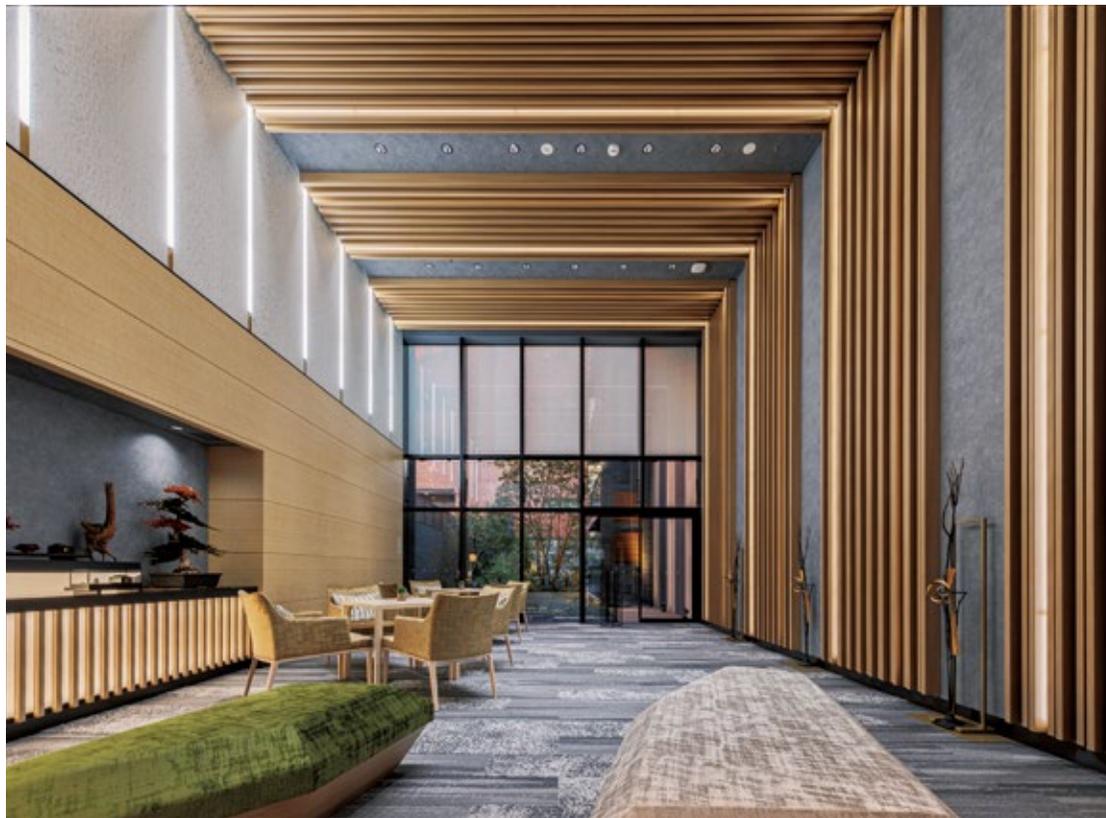
馬場 智史……ばば さとし
1978年埼玉県生まれ。2004年日本大学大学院理工学専攻建築学専攻修士課程修了、同年IAO竹田設計入社。現在、同社東京第二事務所副部長



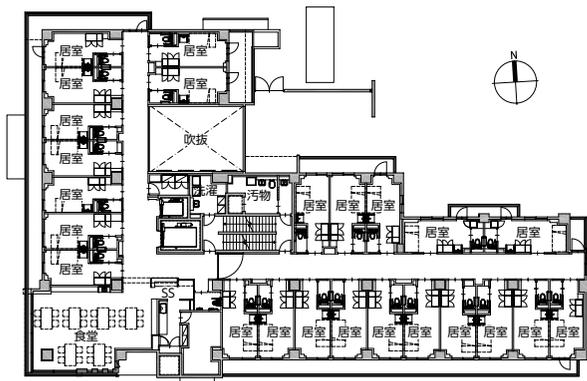
太田 宏正……おおた ひろまさ
1980年千葉県生まれ。2003年山口大学工学部感性デザイン工学科卒業、2013年IAO竹田設計入社。現在、同社東京第二事務所次長



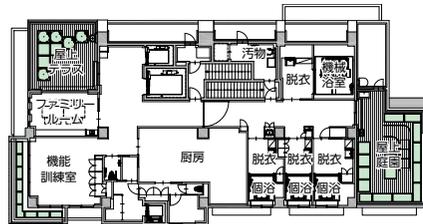
今利 育美……いまり いくみ
1992年長崎県生まれ。2017年佐賀大学大学院工学系研究科都市工学専攻修士課程修了。同年IAO竹田設計入社。現在、同社東京第二事務所主任



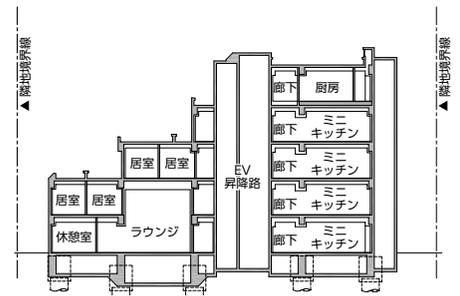
上/1階ラウンジ 下/中庭



2階平面図 縮尺1/600



5階平面図



南北断面図 縮尺1/600



受付



居室前廊下のニッチに設えたドライ盆栽

施工計画

本計画地は閑静な住宅街にあり、小学校と集合住宅に囲まれ、施工時の騒音や振動には特段の配慮をした。敷地形状は間口が30m奥行きが50mと細長く、前面道路が4mのため、工事車両の動線計画や揚重計画に苦慮した。

そのため、基礎工事は3工区分けとし最終工区の掘削を遅らせることにより、資材置場と揚重機の配置スペースを確保した。躯体工事はコンクリートの打設数量と打継位置を考慮し5工区分けとした。良質なコンクリート打設を重点項目とし、特に打継部の品質確保には

打設関係者と一体になり検討を重ねた。仕上げ工事では設計者のイメージを模型やスケッチによる分かりやすい指示によりイメージの共有ができた。特に吹抜があるラウンジの仕上げには力を入れたため足場を解体した時の感動は監督冥利に尽きた。

施工条件や仕様の変更等の難題が高いプロジェクトであったが、携わった関係者のご協力のもと無事故・無災害で無事に竣工を迎えることができた。

(三尾和徳/日本建設)



基礎工事状況



躯体工事状況

(写真提供:日本建設)



三尾 和徳……みお かずのり
1974年岐阜県生まれ。1997年北海道工業大学卒業、同年日本建設入社。現在、同社東京支店工務部工事課総合所長

アズハイム神宮の杜 データ

所在地 東京都新宿区若葉1-22-4

主要用途 有料老人ホーム

建築主 JR西日本プロパティーズ株式会社

設計・監理 IAO竹田設計

担当/総括:馬場智史 建築:馬場智史、太田宏正、隈友輔、今利育美 監理/内山勝言(建築)、寺澤透(設備)

構造 ビームス・デザイン・コンサルタント

担当/渡辺信也

設備 ピーエーシー

担当/電気:縄田倫宏 機械:吉田泰俊

FFE リソース・インターナショナル

アートワーク ジュコルドン

ランドスケープデザイン(中庭) ジュコルドン

施工 日本建設

担当/三尾和徳、脇本晃平、木下海斗、林 亮汰

設計期間 2021年9月~2022年6月

工事期間 2022年7月~2023年10月

【建築概要】

敷地面積 1,414.91㎡

建築面積 840.05㎡

延床面積 2,999.47㎡

構造規模 RC造 地上5階

寸法 最高高さ/15.92m 軒高/15.92m 階高/1階:3.01m 2~4階:2.91m 5階:3.21m 天井高さ/2.40m 主なスパン/5.8m×5.8m

地域地区 第一種中高層住居専用地域、準防火地域、20m第二種高度地区

【施設概要】

利用人数 72人

居室種類 1人部屋×72室 部屋面積:18.01~18.90㎡

【設備概要】

電気設備 受電方式/三相3線式6.6kV 1回線受電 変圧器容量/700kVA 予備電源/非常用自家発電設備、水冷ディーゼルエンジン、三相3線200V 80kVA

空調設備 空調方式/空冷ヒートポンプ方式 熱源/電気衛生設備 給水/増圧ポンプ方式 給湯/ガス給湯方式、一部電気温水器 排水/汚水雨水合流方式

防災設備 消火/スプリンクラー設備、補助散水栓、フード等簡易自動消火設備、消火器 排煙/自然排煙

昇降機 環台用(15人乗)×1基、乗用(9人乗)×1基、乗用(4人乗)×1基、小荷物昇降機×1基

【主な外部仕上げ】

屋根 断熱アスファルト防水の上押さえコンクリート、アスファルトシングル葺き

外壁 45二丁掛タイル、吹付タイル、石貼

建具 アルミ製建具、鋼製建具

外構 600角タイル、インターロッキング舗装

【主な内部仕上げ】

居室 床/塩ビタイル 壁・天井/ビニルクロス

食堂 床/塩ビタイル 壁・天井/ビニルクロス

エントランスラウンジ 床/タイルカーペット 壁・天井/アルミルーバー(木調ラッピング)、ビニルクロス

撮影/㈱エスエス 東京支店



1階スタッフステーション(SS)より、居室前廊下を見通す



食堂

協力会社

山	留	工	事	東	成	産	業
生	コ	ン	ク	リ	ー	ト	材
ス	マ	ー	ト	ス	ト	ル	ウ
植	裁	工	事	小	杉	造	園